



# 大杉東小だより

令和6年11月29日 No. 9

江戸川区立大杉東小学校 校長 高橋 真

## 「挑戦」の尊さ

10月30日(水)～11月1日(金)、6年生と日光移動教室に行ってきました。秋のこの時期、紅葉がさぞかし美しいであろうと期待していましたが、さほど色付いておらず、バスガイドさんからは「今年は色付く前に枯れてしまいそう。」と悲しい話がありました。3日間、朝晩の冷え込みはあったものの晴天に恵まれ、参加した児童全員が予定していたプログラムにすべて参加することができました。

今回の引率で子供たちの成長を一番感じたのは、話の聞き方です。バスの中や宿舎、見学先などで、ガイドさんやスタッフの方の話をうなずきながら熱心に聞く姿勢を、日々小中学生を相手にしているバスガイドさんや東照宮のガイドさんから褒めていただきました。しっかり聞き、目で見て、肌で体感した3日間は、6年生にとってすてきな思い出となったことでしょう。



11月9日(土)は、秋晴れの下、第50回竹馬運動会を開催しました。松江第四中学校をお借りしての4回目、そして最後の運動会となります。春の運動会と合わせて通算7回、そのほかにも体力調査や体育大会(6年)の練習など、リハーサルも含めて、この3年半で30回以上校庭をお借りしてきました。松江四中の皆様への感謝と、リヤカーやトラックに道具を積んで行き来したり、熱中症対策に苦労したりと、その日々を思い出し、胸がいっぱいになりました。



今年度の竹馬活動で一番苦労したのは練習場所でした。休み時間は、校庭北側のコンクリート部分や体育館にマットを敷いて練習しました。授業中は、竹馬を持って大杉一丁目公園まで大移動。1年生の保護者の皆様には何度も応援に来ていただき、児童の安全確保や練習にご協力いただきました。本当にありがとうございました。

「校長先生、5歩歩けるようになったよ!」「すごいね。次回の目標は?」「10歩!!」このような会話を多くの1年生と交わしました。できた時の喜びは、ハードルが高いほど大きいものです。手や足の指にまめを作りながらも痛みをこらえて挑戦する子どもたち。その姿は大変尊いものです。

大谷翔平選手が3年連続でMVPに輝きました。今や多くの日本人選手が活躍するメジャーリーグですが、約30年前にメジャーリーグに挑戦し、日米通算で200勝を達成した大投手がいました。野茂英雄さんです。

野茂さんは、「挑戦すれば、成功もあれば失敗もあります。でも挑戦せずして成功はありません。何度も言いますが、挑戦しないことには始まらないのです。自分自身の殻を破る。挑戦がすべてのスタートです。壁が立ちただけ、ひるむこともあります。でも、その行動の中に種子があります。後は、行動し続けること。ある時女神が微笑むまで行動し続けることです。」と語っています。

昨日は、4～6年生の金管バンド部のメンバーが、第46回管楽器演奏発表会に出場してきました。金管バンド部は今年度から、中央地域まつりのパレードに参加し、秋の中央・一之江ふるさとまつりのパレードでは、昨年度周年を記念して作った「第二校歌」を演奏しました。まさに挑戦の連続で、成功に向けて努力することで音色が良くなっていきました。そして昨日「女神が微笑みました」。